



発行所 長野市立城山公民館
電話 232-3111
編集人 井澤聖次
発行人
印刷所 富士印刷

管内の世帯数 (27・8・1)
第1地区・・・2,839
第2地区・・・5,297
合計・・・8,136世帯

「勤労」をひろめて、 みんなで城山つ子を育てましょう



城山小学校 校長
前田 好文

この4月より城山小でお世話になっております、前田好文と申します。どうぞ、よろしくお願いいたします。

日頃より城山小の教育活動に対して地域の皆様にはあたたかいご理解と多くのご協力をいただいておりますこと、この紙面をお借りして御礼申し上げます。

さて、城山小では、毎日の清掃活動のことを「勤労」と名付けています。勤労とは、辞書を紐解くと、努力のいる仕事とされています。この言葉を学校の清掃活動に充てたところに当時の城山小の先

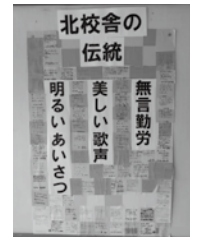
生方の深い思いと清掃活動を大切にしている情熱を感じます。学校では、6年生から1年生に引き継いでいくこと、他、高学年ですつと引き継がれてきているものとして、「北校舎の伝統」というものがあります。その中味は、明るいあじさつ、美しい歌声、そして、無言勤労です。

5月に北校舎で生活する5、6年生が集会を開いて伝統の中味とめあてを確認し合っています。私は、こうして学校内で引き継がれ、培われていく力が家庭でも発揮されていくの



6年生が1年生の指南番

宿題であったり、家の手伝いであったり、様々な生活習慣づくりであったりしますが、今後も学校での取組をきつかけにして、各ご家庭においても働きかけていただいたり、時間をつくっていただいたり、共に過ごしていただいたりしながら、少しずつ「勤労」が子どものもものになっていくしてほしいと思っています。そして、勤労にまつわる取組が、学校と家庭の間で営まれるだけでなく、広く地域の大人の働く姿にふれたり、体験的に学んだりすることで、子どもの中に豊かで正しい勤労観を育むことができると思っています。



このように、城山小で大切にしている教育

活動や願いを共有していただきながら、地域のみなさんと共に城山小の子どもたちを地城の子どもとして育てていきたいと願っています。どうぞ、ご賛同、ご協力いただける地域のみなさん、学校までご連絡ください。お待ちしております。

市民講座報告

折り折りの楽しみ 「ぞうさんタオル」

「わあ、かわいい」「みんな違う顔だけど、どれも可愛いわねえ」参加者の方たちのうれしそうな声と拍手が教室に響きます。

7月23日、この日は雨が降り、とても蒸し暑い日でしたが、9名の方が参加してくださいました。今回はお子さん連れのお母さんもちらつしやいました。お家から持ってきたフェイスタオルを机に広げ、見本のぞうさんタオルを見ながら、自分の出来上がり



まず、お耳を作ろう

をイメージして皆さんワクワク！ テキストに沿って全員同じペースでゆつくりと進みます。

まず、最初のうちは黙々と針を進めていきましたが、鼻の太さやシワの寄せ方で個性が出てくると、他の方のぞうさんが気になってきた様子。会話が弾んで楽しく制作が進んでいきました。顔の輪郭を整えたらぐし縫いをしてほぼ完成です。最後に縫い付け用の目玉をつけます。目を付ける位置でぞうさんの表情が違ってくるので、「ぞうさんタオルは目がいのちね」という方もおられました。最後に1人ずつ完成した作品を見せ合い、終了。「家でも作って、誰かにプレゼントしたい」と、喜んでいただけました。

昨年から公民館の女性職員が講師となって始めた講座「折り折りの楽しみ」ですが、好評にお応えして今年も年間5回を計画しています。皆さまのご来館をお待ちしています。

(職員 平井)

足もとから知る

わが町の成り立ち

連載④「城山に大噴水がある理由」その2



戸隠地質化石博物館

田辺 智隆

1872（明治5）年、長野県は、水不足が深刻だった箱清水地区に対して飯縄山の瑪瑙（めのう）山から用水を引くことを許可しました。この水路工事には長野刑務所の受刑者が動員されたので、「徒刑溝（とけいせぎ）」と呼ばれました。翌年には一応完成を見ましたが、ただ溝を掘っただけの水路だったので、水漏れが多く箱清水まで水を運ぶことができませんでした。何度も修復が試みられましたが、1883（明治16）年には放棄されました。

その後の1888（明治21）年に長野駅が開業し、人口が増加すると水不足はさらに深刻化しました。本格的な上水道建設が大問題となり、

信濃町の野尻湖や戸隠から水を引くことを再調査したので。その結果、当時の戸隠村から水利権を譲り受け、瑪瑙沢に貯水池を作り、往生地の浄水場までの約16kmに鉄管を使った水路を建設することにしました。1913（大正2）年春に起工し、2年8ヶ月の難工事の末、1915（大正4）年11月に完成となりました。当時85万円の予算をつぎ込んだ巨大プロジェクトです。城山公園の大噴水はその完成記念として作られました。高く吹き上がる水が長野市発展の象徴ともなり、多くの市民が感動したと記録されています。当時作られた地図にもその水道が誇らしげに記入してあり

入してあり



大正時代の上水内郡地図
 ●●●●●で水道が書き込んである。
 昭和の大合併前の町村名もみることができる。

ます。今年はその水道事業が始まってちょうど100周年にあたります。
 この水道事業のおかげで戸隠中社まで電線が引かれ、電話や電気が通じるようになりました。1931（昭和6）年に城山に開局したNHK長野放送局では、この電線を利用して、1933（昭和8）年6月5日に戸隠の小鳥の声を生中継して全国に向けて送りました。当時としては画期的なもので、「小鳥の戸隠」を有名にした取り組みだったといわれます。城山公園の噴水の中には、こうしたいろいろな物語が隠されているのです。（次回は「善光寺の敷石と郷路山」です）

ヒマラヤ杉に

夢を託して

～還暦を迎えた城東小学校～

長野市立城東小学校
 校長 小林 洋子

「菊花香る文化の佳き日に、本校が天下に向って開校式を挙げ得ることは、誠に喜ばしきことである。此

城東小 60 周年

日晩秋の北信濃の山々は紅葉に色どられ、空に雲一点無き晴天の下、屋上において百余名の来賓と24名の職員、780名の児童相集って厳粛にとり行はれる。」
 （原文通り）

開校記念誌に綴られた、昭和30年11月3日城東小学校が誕生した日の記録です。城山、鍋屋田、三輪各小学校から児童が集い、4年生を最上級生として産声をあげたのです。管理棟も体育館もなく、青空の下、屋上での開校式。体育館は3年後、校歌は開校から10年後にできあがり、当時、遠足等で学校を離れる

時に2～3羽連れて行き、無事目的地に着いたこと等伝書鳩を使って学校へ知らせたそうです。60年の間に伝書鳩は、携帯電話へと進化しました。本校に根を張るヒマラヤ杉は開校当初から60年間、その時代時代に生きる子ども達と学校の歩みを静かに見守り続けて来ました。

10月30日の音楽会の日に、人間で言えば還暦という節目の式典を行います。60年間の歩みを受け止めながら、将来を託す子ども達の夢や希望を中心に計画を進めています。善光寺木遣りを元にも木遣りで式典を祝うため、7月に城東小学校木遣り隊が発足しました。

60年目の航空写真、50周年からの10年間の歩みをまとめた記念誌も作成予定です。11月26日には、PTA、同窓会、学校共催で行う記念講演会も計画しています。
 60年間ヒマラヤ杉を吹き抜けて来た風を思い、職員も子ども達も、今後の歩みに生かして参りたいと考えています。
 ヒマラヤ杉にこれからも吹くであろう力強い風に、これからの城東小学校を託しながら。

湯谷団地公民館だより 世代間交流を通して

湯谷団地公民館は、年間を通して世代間交流をはかり、明るく住みよい街づくりを目指しています。

春には、グラウンドゴルフ大会、お正月のペタリング競技大会と未就学児童から？歳のあけぼの会の皆さんまで、約40〜50名が集って大会が行われます。

今年の5月24日日曜日には、大晴天の下、第19回グラウンドゴルフ大会がにぎやかに楽しく開催されました。

ホールインワン達成が9名も出て、歓声が団地の空に響きました。男児、女児、男性、女性の部門で3位までの表彰が行われ、その後、楽しい交流食事会です。また、各優勝者には、6月発行の湯谷団地公民館報に感想文を寄せていただきました。

他にも、第二地区で行われる地附山トレッキングに湯谷団地区として、



表彰された人たち

今後も、公民館は区とあけぼの会、育成会と連携をとって、より良い街づくりをすすめていきたいと思っております。
(湯谷団地公民館長 高山 啓)

やはり50名くらい(大人約40名、子供約10名)で団体参加させていただいています。9月の敬老会には、満75歳以上の対象者をご招待します。

小学生の皆さんによるお祝いの出し物や、湯谷団地花房会の艶やかな日本舞踊、コーラスクラブの合唱、独唱等アトラクションと祝宴です。

今年11月3日には第26回文化祭を行います。毎回、日本画、洋画、写真、手芸品、菊盆栽等様々な趣味の作品や、各クラブの発表、文化講演などに大勢の区民が集い、芸術文化に触れる秋の1日を楽しみます。

12月までの市民講座のご案内

お申し込みは講座ごとに、約3週間前から受け付けます。城山公民館へお電話ください (232 - 3111) 受付時間は平日 8:30 ~ 17:00 定員になり次第、受付を終了します。

9/10 (木)
折り折りの楽しみ シリーズ第3弾
午後1時30分から 2時間程度

お猪口とちりめんを針山

場所 城山公民館
持ち物 裁縫道具 10名
定員 10名
材料代 100円
※お猪口・ちりめん・綿は用意します

城山公民館恒例

夕力の渡り 観察会

9月23日(祝・水)
午前9時30分

双眼鏡を持って
スパイラルへ集合!

定員 40人
参加費 無料
申し込み 9月10日(木)から

秋のお散歩

わが町再発見

ギャラリー・アトリエを巡る

日時 9月25日(金)
13:30~16:10

案内人 増澤珠美さん
参加費 250円(予定)
集合 城山公民館

矢澤 一輝氏 講演会

夢の頂へ

~僕の生きてきた道
そしてこれから~

10/13 (火)

講師 矢澤 一輝氏
(善光寺大勧進僧侶)

会場 城山公民館 302室
時間 13:30~15:30
定員 30人

入場無料

そうだ 鬼無里へ行こう

10月28日(水)
8:30 ~ 15:00

城山公民館集合
雨天決行

- ◆ 目的地 鬼無里ふるさと資料館
- ◆ 講師 戸隠地質化石博物館 田辺 智隆先生
- ◆ 参加費 300円・・・バス代含む
- ◆ 定員 20名程度(先着順)

折り折りの楽しみ シリーズ第4弾
午後1時30分から 1時間半程度

折り紙で 簡単クリスマスリース

場所 城山公民館
持ち物 なし
定員 10名
材料代 50円

城山館 ナイト on えびす講

公民館3階からの花火とともに、お楽しみを!

★日時 11月23日(祝・月)
午後6時から8時ごろまで

★会場 城山公民館 3階 302教室

★演目 読み語り・弾き語り・ほか

★演者 城山公民館全職員

★参加費 50円 甘酒他、飲みもの用意します。夕飯など、お好きなものを持ち込み可です。

人を通して、本を知る
本を通して、人を知る

矢的書評合戦
ビブリオバトル

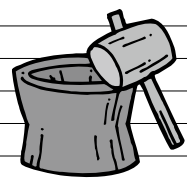
秋に開催予定
詳しくは回覧チラシ
又はホームページで!!

- 1.お気に入りの本を持って集まる!
- 2.順番に一人5分で紹介する!(+2~3分のディスカッション)
- 3.「どの本を一番読みたかったか?」で投票を行いチャンピオンを決める!

5人から20人ぐらいで実施

平成 27 年度 地域公民館主要事業予定 (10 月～ 12 月)

公民館名	10 月	11 月	12 月
茂 菅	キックベースボール大会	区民レクリエーション (ボウリング大会)	民芸教室 (しめ縄づくり)
新諏訪町	敬老会	文化祭	子ども公民館 (蘭玉作り)
西長野町	第 2 回教養文化講座、秋のベタンク大会		
桜 枝 町		文化祭、資源回収	
往 生 地	湯福神社祭典		
横 沢 町	地口行灯の屋外展示、料理体験教室	屋外園遊会 (紅葉狩り)	餅つき大会
立 町	詩吟・謡曲 (毎月開催) 資源回収 (原則月 1 回)		
長 門 町			
上 松	区民運動会	文化祭	しめ縄講習会
湯 谷	区民運動会、人権同和研修会、館報発行		しめ縄作り
滝		文化祭	
城山団地	館報発行	文化祭	
湯谷団地	人権同和研修会	文化祭	
箱 清 水	そば打ち体験そば道場	文化祭	
元 善 町	パソコン教室 (毎月)、仏教講座、長野の観光情報講座、健康講座、環境衛生講座		
新 町		人権同和教育研修会	
岩 石 町	秋の日帰りレクリエーション		
三輪田町	ふれあいの集い史跡めぐり	人権同和教育研修会	
淀ヶ橋	町内大運動会	人権同和教育研修会	イルミネーション点灯、しめ縄作り



城山公民館図書室

新刊図書のご案内

※他にもご希望の本がありましたら、お問い合わせください。

- | | | | |
|------------------|-----------|----------------|---------------|
| 『「使いきる。」レシピ』 | 有元 葉子 / 著 | 『思い出は満たされないまま』 | 乾 緑郎 / 著 |
| 『僕とおじさんの朝ごはん』 | 桂 望実 / 著 | | 北村 薫 / 著 |
| 『千日のマリア』 | 小池真理子 / 著 | 『太宰治の辞書』 | くすのき しげのり / 著 |
| 『春雷』 | 葉室 麟 / 著 | 『ぼくのジイちゃん』 | 坂井希久子 / 著 |
| 『家庭菜園やさしい有機栽培入門』 | | 『虹猫喫茶店』 | 上橋菜穂子 / 著 |
| | 佐倉 朗夫 / 著 | 『鹿の王 (上・下)』 | 森 博嗣 / 著 |
| 『札幌アンダーソング [2]』 | 小路 幸也 / 著 | 『マインド・クアンチャ』 | 柴田 よしき / 著 |
| 『誓約』 | 葉丸 岳 / 著 | 『竜の涙』 | |

成人式のお知らせ

平成 28 年 1 月 10 日 (日) に、ホクト文化ホール (長野県民文化ホール) において 7 公民館 (城山・中部・芹田・古牧・浅川・若槻・小田切) 合同成人式を開催します。対象者は平成 7 年 4 月 2 日から同 8 年 4 月 1 日生まれの人です。詳細は「館報城山 12 月 1 日号」等でお知らせします。



あちこちスナップ



淀ヶ橋の旅行で上高地へ



公民館のお客様、オナガのヒナ

編集後記

今年 (平成 27 年) は春から北陸新幹線の金沢延伸や、七年に一度の善光寺御開帳に伴う色々な催し物により賑やかだった長野の町も、御開帳の終了と同時にいつものおだやかな町に戻りました。昨年、初めて編集委員を仰せつかり、他の委員の方々に教わりながらのスタートとなりましたが、今年も引き続き勉強させていただくつもりで精一杯務めさせていただきます。どうかよろしくお願いたします。

(荒木)

